

毎月16日は
Shinran's Day

2020
(令和2)年

秋

お

西

さん

行

う

京都・西本願寺

10～12月

秋の行事と
法座のご案内

- 龍谷会(大谷本願報恩講法要)
〈10月15日・16日〉
- 第67回本願寺献菊展
〈10月12日～11月23日〉
- 秋の法要(全国門徒総追悼法要)
〈11月22日・23日〉
- 御煤払い
〈12月20日〉

● 日曜レクチャー
〈日曜講演〉

様々な分野で活躍されている
方々のお話を聞いてみませんか?

● お西さん法話〈常例布教〉

お西のお坊さんによるほけさまの
お話を聞いてみませんか?

● 教義Q&A〈法義示談〉

難しい仏教用語や教えについて
どんな質問にもお答えします!

Autumn

ソーシャル
ディスタンス
ダウン

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事が変更・中止となる場合がございます。
ホームページ等でお知らせいたしますので最新情報をご確認ください。



本願寺は、浄土真宗本願寺派の本山です。正式には「龍谷山本願寺」といい、その所在する位置から「西本願寺」、または親しみを込めて「お西さん」とも呼ばれています。

浄土真宗は、鎌倉時代の中頃、親鸞聖人(1173-1263)によって開かれました。

親鸞聖人は1173(承安3)年に京都でお生まれになり、9歳の時、仏門に入り、比叡山で20年の間、厳しい学問と修行に励まれました。29歳の時、浄土宗の開祖源空(法然)聖人のお導きにより「南無阿弥陀仏」とお念仏申す人生を歩む身とされます。

親鸞聖人はその後『正信念仏偈』(『教行信証』行巻末の偈文)や「和讃」等を著され、「南無阿弥陀仏」によって生きとし生けるものすべてが平等に救いとられるという阿弥陀如来の本願のはたらき(=他力本願)を多くの人々にお伝えになりました。そして、1263年1月16日(弘長2年11月28日)、90歳の時、京都でご往生されました。

本願寺の由来や歴史、親鸞聖人のご生涯について

親鸞聖人のご往生後、聖人の末娘である覚信尼さまは、聖人をお慕いする人々と共に京都東山大谷に廟堂を建て、聖人の遺骨と影像を安置し、この廟堂が本願寺の基となりました。

第8代蓮如上人(1415-1499)の時にみ教えが各地に広く伝わり、第11代顕如上人(1543-1592)の時に豊臣秀吉から土地の寄進を受け、多くの門信徒の尽力により現在地の京都堀川六条へ寺基が移されました。以来、全国の門信徒によって大切に護持され今日に至ります。

境内には阿弥陀堂、御影堂の両堂をはじめ唐門や書院、飛雲閣など国宝や重要文化財に指定された建造物があり、1994(平成6)年12月には「古都京都の文化財」として世界遺産に登録されています。



親鸞聖人ゆかりの地



ひのたんじょういん
日野誕生院【親鸞聖人ご誕生の地】
【アクセス】地下鉄東西線「石田駅」で京阪バスに乘換え、「日野誕生院前」にて降車。

〒601-1417 京都市伏見区日野西大道町19
☎075-575-2258



すみのぼう
角坊【親鸞聖人ご往生の地】
【アクセス】地下鉄東西線「太秦天神川駅」にて降車ののち、徒歩5分。

〒615-0091 京都市右京区山ノ内御堂殿町25
☎075-841-8735



おおたにほんびょう
大谷本廟【親鸞聖人ご廟所】
【アクセス】市バス(206・207号系統)・京阪バス(308号系統)で「五条坂」降車。

〒605-0846 京都市東山区五条橋東6丁目514
☎075-531-4171(代)

親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 慶讃法要

Joint Celebration 850th Anniversary of Shinran Shonin's Birth & 800th Anniversary of the Establishment of the Jodo Shinshu Teaching

法要期日

2023(令和5)年

【第1期】3/29(水)～4/3(月) 【第4期】5/6(土)～5/11(木)

【第2期】4/10(月)～4/15(土) 【第5期】5/16(火)～5/21(日)

【第3期】4/24(月)～4/29(土)



あきのほうよう

秋の法要

ぜんこくもん と そうついつうほうよう
— 全国門徒総追悼法要 —

11月22日(日)・23日(月・祝)

10:30 場所:本願寺御影堂

この一年間にご往生された全国すべての門信徒の方がたを追悼する法要です。

両日とも「阿弥陀経作法」をお勤めいたします。

※布教大会および本願寺音御堂の開催は中止となりました。

お西さんを知ろう!

秋の法要 特別版

11月22日(日)・23日(月・祝)

本願寺の僧侶「お西のお坊さん」がご法話(仏様のお話)を交え境内各所をガイドする「お西さんを知ろう!」の特別版として、通常非公開の書院・飛雲閣もご案内します。

※日程や申込方法等詳細はホームページに掲載を予定しています。



国宝 飛雲閣



おすすめはらい

お煤払い

12月20日(日)

晨朝(この日のみ5:30~)終了後

一年間に積もったお堂のほこりや煤を協力して払い出す、室町時代に始まったと伝わる本願寺の大掃除です。



第67回 本願寺 けんぎくてん 献菊展

見頃は
11月上旬
です



一文字菊

10月12日(月)~11月23日(月・祝)

「全国門徒総追悼法要」に献花される菊花を用いて秋の本願寺を彩ります。

花壇の部 場所:白洲境内地

「大菊十二鉢の花壇」約150鉢をはじめ嵯峨菊、福助、盆栽菊、ダルマ菊、ドーム菊等の菊舎が境内に設置されます。

1鉢に3つの花が咲いていて、それが12鉢あるから36個の花で1つの作品なんだワン!



切花の部 場所:お茶所

11月7日(土)~12日(木)



大菊十二鉢花壇の部

りゅうこくえ

龍谷会

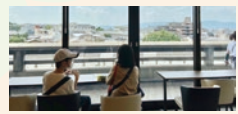
おおたにほんびょうほうおんこうほうよう
(大谷本廟報恩講法要)

10月15日(木)・16日(金)

親鸞聖人のご廟所がある大谷本廟の報恩講です。本年はインターネット中継を行います。詳細は大谷本廟ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

本廟会館1階ロビーが
全面リニューアルいたしました!

新たに設けられたテラスからは市内を一望でき、ラウンジルームはどなたでも気軽にご利用いただけます。ロビー内にタッチパネル式発券機を導入、受付の混雑緩和を図り、椅子席でゆっくりお待ちいただけます。



※例年、11月下旬に紅葉します。

【ご参拝に際してのお願い】

・感染症予防のためマスクの着用をお願いいたします。
・御堂内では他の参拝者との間隔をあけてご参拝ください。
・発熱等体調不良が見られる際には参拝をご遠慮ください。



日曜レクチャー〈日曜講演〉

10:30/約70分 聞法会館3階多目的ホール

定員60名[事前申込制]

※申込開始日時および方法についてはホームページ・ツイッター等でお知らせいたします。

11月29日(日)

神戸親和女子大学教授 元ラグビー日本代表 **平尾 剛 師**

〈講題〉ラグビーを通して考える「言葉と平和」

～講師より～

昨年のW杯で世間の注目を浴びたラグビー。日本代表の躍進もそうなのですが、みなさんが気になったのは、ノーサイド精神をはじめとするこのスポーツに内包された文化ではなかったでしょうか。レフリーを尊重し、試合後には互いを称え合うといった精神性を中心に、ラグビーの魅力についてお伝えいたします。

～プロフィール～

1975年大阪府生まれ。同志社大学卒業後、三菱自動車工業京都を経て、神戸製鋼所に入社。1999年第4回ラグビーW杯で日本代表に選出。2007年に引退後、神戸親和女子大学大学院で教育学を専攻。現在は同大学発達教育学部ジュニアスポーツ教育学科教授。著書に『脱・筋トレ思考』『近くて遠いこの身体』(ともにミシマ社)『ぼくらの身体修行論』(朝日文庫)などがある。



様々な分野で活躍されている方々のお話を聞いてみませんか?

お西さん法話〈常例布教〉

今朝〈朝のお勤め〉(6:00～)後／御影堂 約7分

昼座(14:00)・夜座(19:00)／総会所(聞法会館1階) 両座40分1席

※法要行事等につき10/15、11/15・26、12/15の昼座は14:40よりに変更、また、12/28～31の昼座・夜座は休座となります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これまでとは内容を一部変更しています。

詳細(講師名・講題等)は別紙やホームページでお確かめください。

教義Q&A〈法義示談〉

15:00/約60分 総会所(聞法会館1階) ※教学の最高学階を有する勸学が講師をつとめます。

10月13日(火) 林 智康 師 12月 3日(木) 相馬 一意 師

10月23日(金) 森田 眞円 師 12月23日(水) 浅田 恵真 師

11月13日(金) 大田 利生 師

難しい仏教用語や教えについてどんな質問にもお答えします。

◎各法座等については、都合により中止または時間・会場など変更になる場合がございます。

総会所は9月1日より感染対策を行った上で再開いたしました。

- 出入口にアルコール消毒液を設置
- 畳1枚につき1名とし椅子席を配置
- 通路に面した襖を開け換気

感染防止対策の一環として、「緊急連絡用参拝者カード」へご記入いただいております。

マスク着用と手指のアルコール消毒にご協力をお願いしますワン!



法座スケジュールはお西さん(西本願寺)ホームページでもご覧になれます。

お西さん

検索

<https://www.hongwanji.kyoto>

お西さん
(西本願寺)

参

知

観

アクセス

お知らせ

各種お申込み

トビックス



予約不要・参加無料

お西さん法話〈常例布教〉

お西のお坊さんによる
ほとけさまのお話を
聞いてみませんか？

晨朝〈朝のお勤め〉(6:00～)後／御影堂 約7分

昼座(14:00)・夜座(19:00)／総会所(間法会館1階) 両座40分1席



(日程の見方) 開始日(昼座から)～最終日(朝のお勤め後の常例布教まで)

10月

2020(令和2)年	講 師	講 題
1日(木)～ 4日(日)	滋賀県 九條孝義 師	私たちの生活信条
4日(日)～ 7日(水)	兵庫県 源 裕樹 師	しあわせになる
7日(水)～10日(土)	大阪府 濱畑慧僚 師	御本願のおこころ
10日(土)～13日(火)	新潟県 平出智徳 師	阿弥陀さまに願われて
13日(火)～16日(金) ※	広島県 宮武大悟 師	しあわせになるために
16日(金)～19日(月)	北海道 石田智秀 師	南無阿弥陀仏に遇う
19日(月)～22日(木)	広島県 加藤広慶 師	ご一緒の阿弥陀様
22日(木)～25日(日)	新潟県 丸山文雄 師	生命の見据を計る
25日(日)～28日(水)	島根県 吉田剛輝 師	大きな慈悲に出遇う
28日(水)～11月1日(日)	富山県 山口玲俊 師	気づかされて生きる

11月

1日(日)～ 4日(水)	熊本県 甲斐孝文 師	如来のよび声
4日(水)～ 7日(土)	青森県 仁本照恵 師	伝わる よりどころ
7日(土)～10日(火)	滋賀県 野瀬妙恵 師	阿弥陀さまは「今」ここに
10日(火)～13日(金)	和歌山県 島 和夫 師	お育て
13日(金)～16日(月) ※	広島県 平 慈敬 師	「きいていく」お心
16日(月)～19日(木)	宮崎県 石尾恵達 師	仏の願い
19日(木)～22日(日)	大阪府 小西善憲 師	ほとけさまを仰ぐ
22日(日)～25日(水)	熊本県 吉村隆真 師	聞法は心のワクチン
25日(水)～28日(土) ※	北海道 永田弘彰 師	お念仏をよろこぶ道
28日(土)～12月1日(火)	福井県 南 信城 師	本願念仏を生きる拠り所として

12月

1日(火)～ 4日(金)	兵庫県 津守秀憲 師	「南無阿弥陀仏」の仏さま
4日(金)～ 7日(月)	富山県 青木哲隆 師	私に届いたお念仏
7日(月)～10日(木)	滋賀県 本多昌道 師	むなしくすぐるひとぞなき
10日(木)～13日(日)	山口県 新 誠也 師	餐受の心
13日(日)～16日(水) ※	鹿児島県 佐藤一樹 師	阿弥陀さまのお慈悲
16日(水)～19日(土)	滋賀県 久堀智成 師	他力の信心
19日(土)～22日(火)	島根県 三浦英璃 師	私に満ちてくださる阿弥陀さま
22日(火)～25日(金)	福岡県 清永智教 師	み教えに出遇う
25日(金)～28日(月) ※	山口県 中山信知 師	いのちのゆくえ

※法要行事等につき10/15、11/15・26、12/15の昼座は14:40よりに変更、
また、12/28～31の昼座・夜座は休座となります。

問い合わせ先: 京都・西本願寺 参拝教化部 TEL075-371-3738

裏面も見てね！

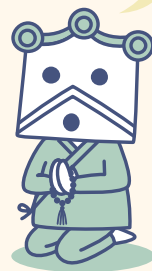


お西さんの 帰敬式を知ろう!

帰敬式は「おかみそり」とも呼ばれ、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で
浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし
お念仏申す日暮らしを送ることを誓う大切な儀式です。
仏教をひらかれたお釋迦さまの「釋」の一字と
漢字二文字※からなる「法名」が授けられます。
「法名」とは、み教え(法)を依りどころとして
お浄土への道を歩ませていただく仏弟子としての「名のり」です。

日ごろ、多くおたずねのある
「帰敬式」をご案内するよ。

獅子口さん



「ききょうしき」って
読むんだワン!



のき丸

※漢字二文字は、經典(浄土三部經)や親鸞聖人の
ご著書の中より選ばれています

帰敬式 Q&A

Q 「法名」と「戒名」は違うのですか?

いずれも仏教徒としての名前を表す言葉ですが、浄土真宗では「法名」、他宗では「戒名」・「法号」ともいいます。厳格な規律(戒律)を守って修行する人びとにつく名前が「戒名」なのに対し、浄土真宗では、戒律の一つも守ることのできない私たちを、必ず浄土へ迎えるという阿弥陀さまのはたらきを「法」と呼び、その法の中に生かされている私たちがいただく名前を「法名」といいます。

Q 本人以外の法名を いただくことはできますか?

できません。法名は受式されたご本人
のみにお渡しいたします。

Q なぜ、法名は 「釋〇〇」だけなの ですか?

浄土真宗のみ教えは、みな等しくともにお浄土への道を歩ませていただくという教えですから、「釋〇〇」の法名以外に「信士・信女・居士・大姉」等の位号などは用いられません。

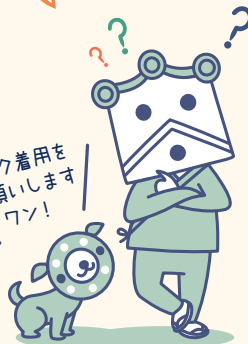
Q 当日の申込でも 受式できますか?

はい、できます。午前(朝)の部は、開門(5時30分)後から龍虎殿受付にてお申込みいただけます。午後(昼)の部は、受式時間の30分前より式の説明をいたしますため、1時間前までに同受付でお申込みください。

Q 希望の法名をいただくことは できますか?

特に希望する法名(文字)がある場合、所属寺院住職を通じ法名を「内願」することができます。受式希望日の2カ月前までに『帰敬式受式願・内願用』の提出が必須となりますので、必ず所属寺院住職にご相談ください。また、受式冥加金と別に1万円以上の内願懇志を納めていただきます。

マスク着用を
お願いします
ワン!



Q 特別な持ち物が 必要ですか?

受式時に本願寺から帰敬式記念の式章とお念珠をお渡しいたしますので、必要ありません。



ご希望の方には
受式願付きパンフレットを
お送りいたします



受式時間 1日2回

※1月1日、16日の午前(朝)と1月8日、12月20日の終日は行われません
午前(朝)の部: 6時から晨朝終了後に引き続き
午後(昼)の部: 13時30分から

※速夜(14時)法要が行われる日は13時から

受付場所 御影堂

受式冥加金 成人: 1万円 未成年: 5千円

申込方法

龍虎殿(参拝教化部)受付にて『帰敬式受式願』【※PDF形式ダウンロード可】と受式冥加金を添えてお申込みください。
事前に記入の上、封書またはファックスでお申込みいただくと受付時間が短縮されます。

※【お西さん(西本願寺)ホームページ】⇒【各種お申込み】⇒【帰敬式】からA4用紙にプリントしてご利用ください。

■お問い合わせ・お申込み 本願寺参拝教化部 帰敬式係<受付: 龍虎殿> TEL075-371-5181(代) FAX075-371-7601

毎月16日はShinran's Day しんらんずでい 親鸞聖人の日

親鸞聖人は1173年5月21日にご誕生され、1263年1月16日に90歳のご生涯を終えられました。

本願寺では、親鸞聖人のご命日である、毎月15日・16日に法要（お勤め）を行っています。

特に16日は、より多くの方にご参拝いただきたいとの思いから、
「Shinran's Day」とし、各種イベントを開催いたします。



御堂ではマスク着用を
お願いします

Events 毎月16日 法要・イベントのご案内

① 法要（お勤め）

宗祖月忌法要

毎月15日：14時～14時40分頃（約40分）

毎月16日：10時～10時30分頃（約30分）

場所：御影堂



② 法話（仏様のお話）

宗祖月忌法話

毎月16日：10時35分頃～10時55分頃
（約20分）

場所：御影堂



③ 国宝書院特別案内

非公開文化財をご案内いたします！

受付：当日午前9時～午前10時まで

龍虎殿にて受付後、参拝証をお渡しします
ので、法要・法話（御影堂）にご参拝ください
時間：11時頃（法話終了後）～12時頃（約1時間）
対象：Shinran's Day参拝者（参拝証をお持ちの方のみ）



対面所（鴻の間）

④ 京の文化体験

お茶所でさまざまな文化体験を
してみませんか？

時間：9時10分～9時45分＜約35分間＞

場所：お茶所（総合案内所）



⑤ いちろく市 ※荒天中止

御影堂門・阿弥陀堂門周辺や
門前町（伝道院・龍谷ミュージアム周辺）で
「いちろく市」（露店販売）を開催します！！

時間：9時～15時



菊の間

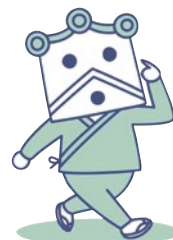


三の間（孔雀の間）

獅子口さん & のき丸

「獅子口」とは、屋根の棟の端（一般的に鬼瓦が置かれている場所）を隠すための装飾を兼ねた瓦で、数種類を組み合わせ箱型に作られたものです。西本願寺では、御影堂（国宝）をはじめ、各所に多数見られます。この「獅子口」の前面にある3つの「軒丸瓦」の配置が顔に見えるということから生まれた独自のキャラクターが「獅子口さん」です。

普段は御影堂の大屋根を護っている獅子口さんですが、ご参拝の皆さんに「西本願寺のことを伝えたい！」という熱い思いから、作業衣に身を包み、ときどき現れます。一緒にいるのが犬の「のき丸」です。「軒丸瓦」には、よく見ると丸の中にいろんな文様が表されており、その中には動物文もあるということから誕生した獅子口さんの相棒です。



獅子口さん



のき丸

予約不要・参加無料
※特別版は要予約・有料

新型コロナウイルス感染症の現況に鑑み、**当面の間休止**しています。
動画版で楽しみください。※再開時期についてはホームページ等でお知らせいたします。

「お西のお坊さん」による境内案内 お西さんを知ろう!

1日4回 所要時間…約30分

集合場所:お茶所(総合案内所)

本願寺の僧侶「お西のお坊さん」が、両堂や境内各所を法話を交え、ご案内いたします。どなたでも何度でもご参加いただけます。参加希望の方は、下記開催時間までにお茶所(総合案内所)にお越しください。

1回目 9:30～ 2回目 11:00～
3回目 13:45～ 4回目 15:30～

11月22日・23日は
特別版で
お会いしましょう!



何もらえるかは
お楽しみ♪

ご参加いただいた方には…

オニシ
024Card 全24種

1枚をプレゼント!

本願寺の見どころを紹介する
オリジナルカードです。



▶ 動画版 「お西さんを知ろう!」 続々更新中!

ぜひご覧ください

お西さんを知ろう 検索



ご案内「白洲・銀杏編」



ご案内「阿弥陀堂編」



ご案内「御影堂編」



お話「ともに輝く」



お話「呼び続けて」

【休止のお知らせ】

「お茶所説法(法話)」、お茶所での「お悩み相談」並びに「龍谷大学国際学部学生による外国人参拝者対応」は当面の間休止しています。

京阪バス308号系統「西本願寺清水寺ライン」
ご利用の方は、京阪バス「西本願寺」・「五条坂」バス停にて乗降ください。大人230円(小人120円)です。

感染症拡大防止のため無料循環バス
(本願寺⇄大谷本廟)が運休となる
場合があります。



龍谷山
本願寺 (西本願寺)

〒600-8501
京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL (075) 371-5181 (代)
FAX (075) 371-7601
<https://www.hongwanji.kyoto>

【JR・近鉄 京都駅より】

○徒歩約15分 ○タクシー約5分

【阪急電車利用の場合】

◆市バス9・28・75・急行111号「西本願寺前」降車

河原町駅/烏丸駅◆市バス207号(四条大宮・東寺方面行)

大宮駅◆市バス206号(京都駅方面行)、18・71・207号(東寺方面行)

いずれも「島原口」降車

【京阪電車利用の場合】

七条駅◆市バス206・208号(京都駅方面行)「七条堀川」降車

阿弥陀堂内一部閉鎖・ご参拝について

2018年12月より2022年3月(予定)まで修復のため、現在は内陣を閉鎖しております。

※阿弥陀堂内(外陣)へはお入りいただけます。

※阿弥陀堂にご安置してありました、ご本尊の阿弥陀如来像、七高僧と聖徳太子の御影は、御影堂にお移りいただいております。



Free Wi-Fi
SSID: Wi2_free



お西さん(西本願寺)公式Twitter
@nishi_hongwanji

大谷本廟 (西大谷)

〒605-0846 京都市東山区五条橋東6丁目514
TEL 075-531-4171(代) FAX 075-531-2072
<http://otani-hombyo.hongwanji.or.jp>